



～第3回学校運営協議会～

地域の力を借りて、育っていることが素晴らしい。

11月5日（土）に、第3回学校運営協議会を開催しました。委員の皆様には、午後の会議だけでなく、午前中の授業公開や人権講演会にも足を運んでいただきました。

- ・防災探検隊の発表からたくさん参観させてもらった。文化祭にかわる機会となった。
- ・HPで学校の様子がよくわかる。
- ・防災探検隊の発表は、わかりやすく伝えるための工夫があった。伝える力、資料を使う力は将来に繋がる力である。どんどん経験させてあげたい。
- ・3年生の学校林の発表。大きく成長した。地域の人と繋がることで成長できる。大事だ。



- ・一輪車コースの開放が嬉しい。世界チャンピオンを招いて活動を行ったことがあった。
- ・一輪車を特色にしてみようか。

- ・三重北小学校との交流は素晴らしい。校内での異学年交流を活性化させると更に良い。
- ・高学年がよく育っている。あの人数であの合唱は素晴らしい。
- ・小規模校のメリットの方が大きいと感じる。互いをよく知っていることが安心感につながっている。

11月5日～7日に開催した図工科作品展も、委員の皆様にご鑑賞いただくことができました。

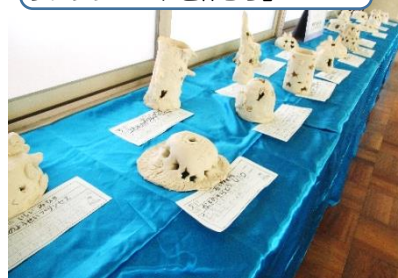
1年生：「せかいにいっぱいだけのおしゃれなさかなをつくろう」



2年生：「自分の好きなひょうじょうをあらわそう」



3年生：「世界に一つだけの素敵なランプシェードを作ろう」



4年生：「ゆかいな顔のシーサーを作ろう」



5年生：「身近で使える器を作ろう」



6年生：「使って楽しいネームプレートを作ろう」



図工科作品展は、あかつき交通安全隊やグリーンボランティアの皆様にも鑑賞していただき、「すごいなあ」「みごたえがある」「いい表情やなあ」等の声をいただきました。



今回の学校運営協議会では、「小さいけれどもきらりと光る学校になりつつある。更に進めてほしい」という声をいただき大変嬉しく思いました。今後も、地域や保護者と繋がることを大切に、取り組んでまいります。学校運営協議会の委員の皆様、貴重なご意見ありがとうございました。そして、陶芸クラブの皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。

5年生 「挑戦 感動 発見」の自然教室 11/1, 2

報告が遅くなりましたが、5年生が、自然教室へ出かけ、さまざまな体験をしてすることができました。

一日目の天候は、雨。あいにくの天気でしたが、子どもたちは、元気いっぱい、やる気いっぱいバスに乗り込み出発。少年自然の家に着くと入所式で、目標を確認、そして、二日間お世話になる少年自然の家の所長さんへ挨拶をしました。



そして、さっそく活動開始！

「焼き杉のコースター作り」や「キーホルダー作り」、そして、「木のスプーン作り」に挑戦しました。それぞれ、「自分の作品は、こんなものにしたい」という想いをもち、取り組んでいる姿が素敵でした。形や大きさにこだわったり、紙やすりですべすべに仕上げたりして、一生懸命取り組んでいました。



みつけたよ!!

キラリ! かがやき



夕食後は、キャンドルファイヤーが行われました。

「迎えの火の集い」から「ボンファイヤー」へと係りの子どもたちがしっかりと進行していました。また、この時間までに駆けつけてくれた学校の先生方一人一人を、子どもたちが喜んで迎え入れ、にぎやかなキャンドルファイヤーとなりました。係りが考えたレクリエーションゲームに全員が協力的に参加し、盛り上げ、楽しもうとする5年生の姿勢が温かく、素敵でした。

二日目はとても良い天気となりました。

そして、二日目の挑戦は「火おこし体験」と「災害時食事体験」でした。どんなに頑張ってもなかなか火をつけることができなかった子どもたちは、かまどで湯を沸かすことにも苦戦していました。前日のキャンドルファイヤーの中で営火長が語った「火の尊さ」を実感することができたのではないのでしょうか。



朝、宿舎を出てハイキングへ出かけました。急な山道を越え、たどり着いた展望台。「わあ～きれい!」と子どもたちはかけ出して行きました。「感動した。」という声も聞かれました。

これまでとは違った仲間の姿を発見して帰ってくることができたと思います。頑張りましたね5年生!!